



Rattles Set

つかむ、振る、手から手へ渡すといった動きを通して、原因と結果を体験します。手先の器用さ、音の聞き分け、自由な感覚探索を支えます。

内容

ガラガラ6個

対象市場

家庭・教育の両方

セットの内容



Abacus Rattle
9 × 4.5 × 10 cm



Triangle Rattle
9 × 4.5 × 10 cm



Roller Rattle
9 × 9 × 10 cm



Gripper Rattle
11 × 11 × 15 cm



Twist and Turn Rattle
9.5 × 8.5 × 12 cm



Mouse Rattle
9 × 4.5 × 10 cm

子どもが学ぶこと



手先の器用さ

つかむ、持つ、片方の手からもう一方の手へ渡す。アバカスのビーズを滑らせたり、ネズミのしっぽを回したりすることで、親指と人差し指でつまむ動きを促します。



原因と結果

振れば音が鳴り、止めれば止まる。音は自分が出すものだ学びます。



言葉

音が大きい・小さい、速い・遅い、もっと、もう一度。動作とともに言葉を学びます。



感覚の発見

流れ落ちるビーズ、回るリング、転がっていくボール。6つの感触、6つの音、6つの色。



はじめての数

ビーズは1つずつすべります。数えることは、数になるずっと前に、リズムとしてはじまります。



社会性

Roller Rattleを友だちに向けて転がし、転がし返してもらおうのを待つことは、赤ちゃんが順番を交代する遊びの第一歩です。

ひとつのセットで5年間遊べる

3〜6か月

ガラガラを目で追い、手を伸ばし、少しのあいだ持って、口にあてる

6〜12か月

わざと振り、手から手へ渡し、ボールを転がして目で追う

1〜2歳

ビーズを1つずつすべらせ、リズムをまねし、大きな音のものを選ぶ

2〜3歳

音で分け、グループで「振って止まる」遊びをし、ガラガラの名前を言う

はじめの日に試す



手を伸ばして、握る

3〜8か月・ガラガラを手が届く少し先に持ち、1回振って待ちます。赤ちゃんが少しでも手を伸ばしたら、ほめてあげましょう。



振って、止めて、また振って

6〜18か月・一緒に振り、一緒に止めます。「ストップ」と声をかけ、お子様も振るのを止めるまで待ちます。



転がして返して

8か月〜2歳・Roller Rattleを床で友だちに転がし、戻ってくるのを待ちます。

テーマ

はじめての音

大きい音、小さい音

わたしの体

色

音楽

順番を待つ

